

財団法人 堀江オルゴール博物館通信

第 23 号 2011 年 4 月 20 日発行 文責 中田

〒662-0088 兵庫県西宮市苦楽園 4 番町 7-1

TEL.0798-70-0656(ナレオルゴール) FAX.0798-72-0110

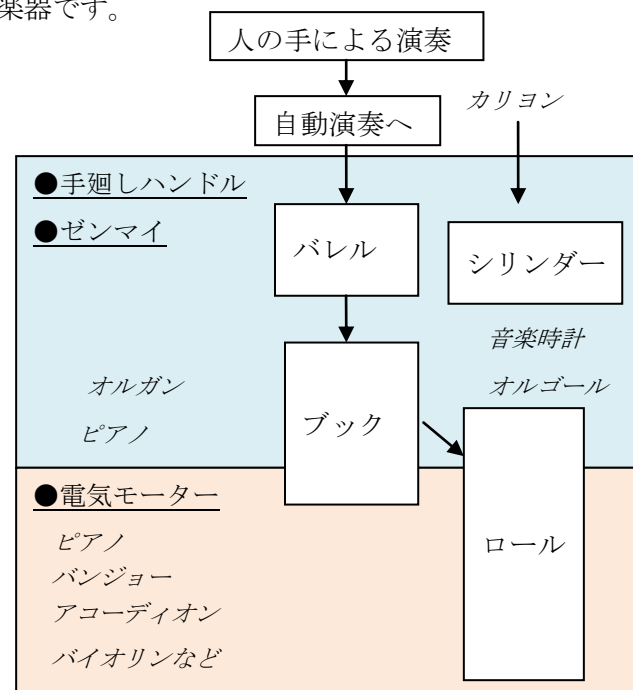
http://www.orgel-horie.or.jp/ Email info@orgel-horie.or.jp

自動演奏楽器 Automatic Musical Instruments

聴きたい時にいつでも必要な音楽を・・・

自動演奏楽器は、1381年にベルギーのブリュッセルでニコライ・カークの塔の鐘を、丸太にピンを打ちこんだバレルと呼ばれるものを使って機械仕掛けの時計と連動させ、自動で鳴るようにしたのが始まりと言われています。16世紀には鍵盤の代わりにバレルを使ったオルガンの自動演奏が街で見られるようになりました。そもそも「自動演奏楽器」とはピアノ、オルガン、バイオリン、ハープ、アコーディオン、バンジョーなど既存の楽器を人の手ではなく機械を使って演奏させるもので、3つの要素①楽器(または撥音体) ②楽譜代わりになる曲をプログラムしたもの③プログラムに従って楽器を奏でる機械部分から成り立っており、曲のプログラムには古い年代順に、丸太にピンを打ちこみ回転させるバレル式、折りたたみ式の厚紙に穴をあけ空気を通すブック式、そして巻き取り式の薄い紙に穴を開け空気を通すミュージックロールが使われました。1850年頃から1929年頃まではこれらの自動演奏楽器が酒場やレストランで楽団の代わりに活躍していました。複数の自動楽器を合奏させる「オーケストリオン」は、遊園地のメリーゴーランドのBGMとして使われました。1796年にスイスの時計職人アントワヌ・ファールが考えたオルゴールは、人の手演奏ではないという観念から自動演奏楽器の仲間とされていますが、既存の楽器を使ってはいないので、通常は分けて考えられています。機械部分は主にゼンマイやハンドル操作で動かしていましたが、1879年にジューメンズによって電気モーターが実用化されると自動演奏楽器はさらに発展し、ピアニストの演奏を再現できる再生ピアノやバイオリン、室内管弦楽器などの自動楽器が産業革命で財を得た富裕層達の間でステータスシンボルとして広まってきました。当館にはこれら庶民から富裕層までが楽しんだ自動演奏楽器を所蔵しており、年に数回行う特別演奏会で皆様に楽しんで頂いています。次に挙げるのは当館所蔵の電気モーター式自動演奏楽器です。

・スタインウェイ デュオアート	1924年	アメリカ
・アンピコアップライトピアノ	製作年不詳	アメリカ
・アンピコチッカリング	製作年不詳	アメリカ
・ウェルテグランドピアノ	製作年不詳	ドイツ
・ウェーバーデュオアート	製作年不詳	ドイツ
・ピアノ&アコーディオン	1925年	アメリカ
・レプロデュコピアノオルガン付き	1920年頃	アメリカ
・ミルズ シングル ヴィオラノ	製作年不詳	アメリカ
・ミルズ ダブル ヴィオラノ	1912年頃	アメリカ
・フップフェルド ヴィオリーナ	1910/1990	ドイツ
・アンコールバンジョーオーケストラ	1996年	アメリカ
・ダブルバンジョー	1995年	アメリカ
・エオリアングランドオーケストラ	1906年	アメリカ
・カリアフオン	製作年不詳	アメリカ
・ワーリッツアーミリタリーバンドオルガン	製作年不詳	アメリカ
・オルガン ハーモニスト	製作年不詳	アメリカ
・インフォフミュクレオーケストリオン	1905年	ドイツ



2011年春のプログラムご案内

テーマ「オルゴールとオルガン、自動バイオリン」 4月1日(金)～6月30日(金)

但し期間中の月曜日 は休館です。

ロビーではストリートオルガンの演奏体験が出来ます。ヨーロッパのお祭りに参加した気分楽しんで下さい。本館ではオルゴールの仕組みや歴史を聞いて頂いた後、スイス製のシリンダーオルゴールや、ドイツ製、アメリカ製のディスクオルゴールで当時流行した曲をお楽しみ下さい。家庭用のかわいい手廻しオルガンも登場します。また、1階では自動バイオリンの演奏を行います。

春の庭園特別公開のお知らせ

4月28日(木)～5月29日(日)

400年前 大坂城再築の際に石切り丁場だった歴史ある場所 今は新緑の紅葉とつつじが美しい花を咲かせる当館の庭園を5月の1ヶ月間公開致します。オルゴール演奏の前後にゆっくり春の庭園をご散策下さいませ。上記期間中イベントを行います。こちらも是非お楽しみ下さいませ。

イベント 第1弾

新緑の庭園と旧堀江邸で自動オルガン(エオリアン)の演奏を楽しむ午後

4月28日(木)～5月1日(日) 5月15日(日) 5月29日(日)

時間：午後3時より 場所：旧堀江邸 広間

普段は非公開の旧堀江邸の広間で100年前の自動オルガンの演奏をお楽しみ下さい。旧堀江邸の見学と、庭園のご散策もどうぞ。詳しくはホームページ、または受付のチラシをご覧くださいませ

イベント 第2弾

講演会 「大坂城 石垣の謎」

講師 藤川祐作氏

5月8日(日) 5月22日(日)

時間：午後2時より 場所：庭園

当館の庭園は、徳川大坂城再築時の石切丁場だった場所で、現在でも当時の面影を残す刻印石や矢穴石群などがあります。

オルゴール博物館ニュース

当館のホームページがわかりやすく見やすくリニューアルされました。

毎月発行しているこの通信もご覧頂けます。随時更新して、新しい情報を発信していきます。是非、ホームページもご覧下さいませ。

<http://www.orgel-horie.or.jp>